



オンザロードKIDSサマーキャンプ IN裏磐梯

特定非営利活動法人オン・ザ・ロード福島支部

活動日 平成 24 年 8 月 7・8 日



【基本情報】

- 日時:平成 24 年 8 月 7 日(火)・8 日(水) 1泊2日
- 引率場所:〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村松原 裏磐梯休暇村
- 宿泊先:裏磐梯休暇村内テント
- 受益者:福島県在住の子どもたち 25 名(小学生 17 名、中学生 8 名)
- 参加料:無料(ふくしまっ子応援事業と、体験活動の助成金で、1人 7,000×22 名分の経費を賄っています。)
- 企画・引率:NPO 法人オンザロード福島支部



【活動概要】

現在福島県に住む子どもたちの野外活動時間は、制限がかけられており、外で遊ぶ事はもちろん、学校での野外活動も限られているのが現状です。しかしながら、子ども達にとって、日々の生活の中で思い切り体を動かし、のびのびと遊ぶ事は必要不可欠です。

福島県の子どもたちは、その当たり前の日常生活が送れておらず、体力的な成長面、将来性を考えたうえで大きな問題となっております。

そこでオンザロードでは、今の福島では体験できない外遊びを企画・提供して楽しんで頂くことで少しでもストレスの軽減を計っていけるよう福島県在住の子どもたちへの支援を継続して行っています。

今回は、福島県教育庁義務教育課の、「ふくしまっ子体験活動応援補助事業」という補助金を活用し、この機会に比較的放射線量が低い、裏磐梯の「休暇村 裏磐梯」へと引率し、ストレスの軽減を計りたいと考え、実行しました。



【活動詳細】

8月7日(火) 1日目

二本松駅に11時15分に集合し、小学生17人、中学生8人、引率4人の合計29名が車3台バス1台に乗り、休暇村へ向かいました。13時に休暇村へ到着し、夕飯作りの時間までは自由行動を取りました。

球技チーム、水遊びチーム、虫取りチームに分かれ、それぞれ思い切り遊びました。最初は緊張していた子どもたちも、一緒に遊び始めるとすぐに打ち解け、とても楽しそうに過ごしていたようです。

夕飯は、カレーとサラダで、子どもたちと一緒に作ったご飯はとてもおいしかったです。ご飯はなんと飯盒で炊きました。おこげができていたり、時には焦げていたりしましたが、キャンプの醍醐味を味わう事が出来ました。

夕食後はキャンプファイヤーをみんなで囲み、学校の話、ゲームの話など、話に花が咲いていた様子です。



8月8日(水) 2日目

二日目の朝、子ども達は6時前には起きていたようで、朝からボール遊びや野球を楽しんでいました。朝食の準備を始めると、みんな進んで手伝いをしてくれて、すぐに朝食が出来上がり、朝食が終わるとすぐにまた、体験活動へ向かいました。

会津地方伝統工芸「赤べこ」に自分で絵を描く絵付け体験と、「そば打ち体験」をし、昼食は子どもたち自身が打った、手打ちそばを頂きました。



【活動の成果】

今回の子ども支援活動は、裏磐梯へのサマーキャンプ引率という事で、比較的放射線量の低い地域で過ごしてきました。普段は放射能の影響で、限られた時間内で遊んでいる子ども達ですが、時間制限なく遊べるという環境は貴重で、とても楽しそうな笑顔で充実した様子で遊んでいたのが、とても印象強かったです。

【今後の活動】

放射能と共存しなければならない現状において、オンザロード福島支部では保養支援やワークショップなどで、子ども達のストレス軽減や親御さんが抱える問題の相談窓口として、引き続き活動していきたいと思えます。

また、これらの活動と並行して、放射能を気にする事無く、元気にスポーツが行える「屋内複合スポーツ施設」の建設に向け活動していきます。